



日常点検チェックシート (毎日使える)

チェック項目	朝	昼	夜	備考
本体の汚れ・破損	☐	☐	☐	目視で確認
バッテリー残量	☐	☐	☐	充電必要なら即対応
チューブの接続状態	☐	☐	☐	緩み・外れなし
アラーム作動確認	☐	☐	☐	テストボタンで確認
設定流量の再確認	☐	☐	☐	処方箋と一致



輸液ポンプのアラーム対応

輸液ポンプを使用中に、アラームが発生した場合は、以下の手順で操作を行います。	
①	アラームが発生しました。
②	消音・停止ボタンを押し、アラーム音を消します。
③	輸液ポンプと患者の間にあるロールクランプを閉塞する。
④	アラームの原因を探し、削除する。アラーム内容に関しては、個別機種参照)
⑤	原因を削除した後に、正しく回路がセットされているか再度確認。
⑥	患者の間にあるロールストッパーを開放にする。
⑦	開始ボタンを押して、輸液スタート。
注意 通知	警報の対処時、回路交換時など輸液ポンプのドアの場合は、必ず回路のロールクランプが閉じていることを確認する。 外すとフリーフロー 高低落差により薬液が一気に患者に投与されること)発生します。

アラームの原因

- 「閉塞」：ルート of 折れ、刺入部の漏れ、クレンメの開放し忘れ
- 「気泡」：エアー抜きをする
- 「バッテリー警告」：コンセントを確認